



天井から足もとまでの全面鏡でより広く見えるメイン技術ブース



部屋の中に屋根をデザインした個室は鏡効果で平屋住宅に見える

## 充実のリラクゼーションと 新感覚のサロン内サロン

### Hair Art Club Miyasaka

(ヘアー アート クラブ ミヤサカ)

経営者/宮坂 加代 店長/宮坂 英明

〒121-0812 東京都足立区西保木間 2-19-14

TEL03-3885-2593

東京・足立区の旧日光街道に面した「Hair Art Club Miyasaka」(宮坂加代オーナー)は今年、創業から55年を迎え、17年ぶりに改装を行った。宮坂オーナーは前の改装時にオーナーとなり、店名もバーバーミヤサカから現在のHair Art Club Miyasakaにした。宮坂オーナーは2代目。86歳になる初代の袿染幸さんは現役、夫の英明店長、息子で三代目の彰さんも一緒に働く理容一家である。

### 初代は出張理容で喜ばれる

初代は昔ながらのお客さまと、出張理容をしている。一昨年前までは車で出張していたが、皆の「車はやめて!」という懇願で現在は、歩いて行ける近所だけにしている。

「長年、妻の看病をしていましたので、身体の弱い方やそのご家族の気持ちがよくわかり寄り添うことができます。出張理容でも顔を剃って蒸しタオルをしますので、「気持ちがいい」と喜ばれています。喜ばれる仕事をするのは、楽しいですね」と話す。

また、初代が妻の看病で忙しかったときに、小さな子どもを抱えながら仕事をこなす現オーナーを助けたと、サラリーマンだった宮坂店長は会社を辞めて専門学校に行き、理容師免許を取得したとのこと。

### 時代に合わせた改装

今回の改装の動機は、老朽化と、コロナ禍となつてより安心安全なサロンにして、お客さまに満足してもらうことだという。

これまでは技術椅子が4台あり、そのうち1台をVIP席のように囲いをして、女性客も使用できるようにしていた。しかし、女性客が重なり、シャンプーのために席移動しなくてはいけなかった。また、結婚式のお客さまは背中も剃るため、完全な個室がほしかった。

メインブースはもともとフロントシャンプーだったが、最近では男性もカラーをする人が増えてきて、バックシャンプーに切り替えたかった。

### 想定外だった「コロナ」

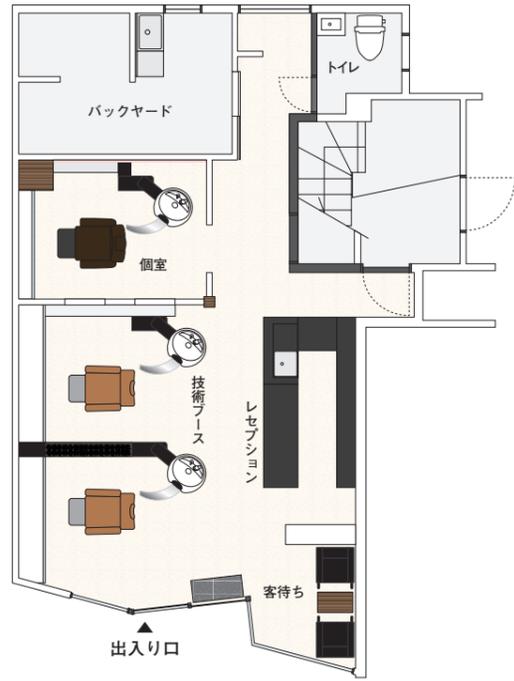
改装を考えたときにコロナ禍となり、その対策も必要になった。店内は換気がしっかりできるように設計し、それぞれの席に換気扇をつけた。

また、メインブースは以前3台だったが、ソーシャルディスタンスを確保するために真ん中の席は使用していなかった。そのようなことから改装後は1台減らして、2台にした。

### 鏡の効果大!

メインブース前の壁は横幅いっぱい、そして天井から床まで鏡張りにした。その理由は、長引くコロナ禍に少しでも楽しんでもらえるようにと、壁にプロジェクターを投射しようと考えたことにある。

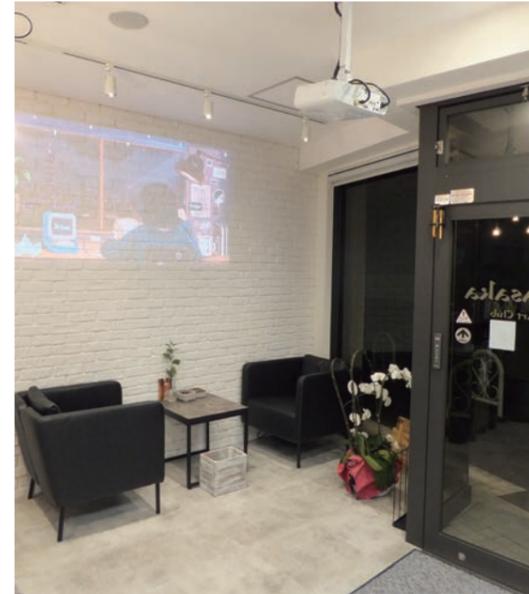
映像がどこからでも見えるようにデザイナーと一緒に考えているうちに、全面鏡となった。足もとまで見えることをお客さまは嫌がるかもしれないという考えがよぎった。が、そのようなことはなく映画や音楽などを楽しんでもらえ



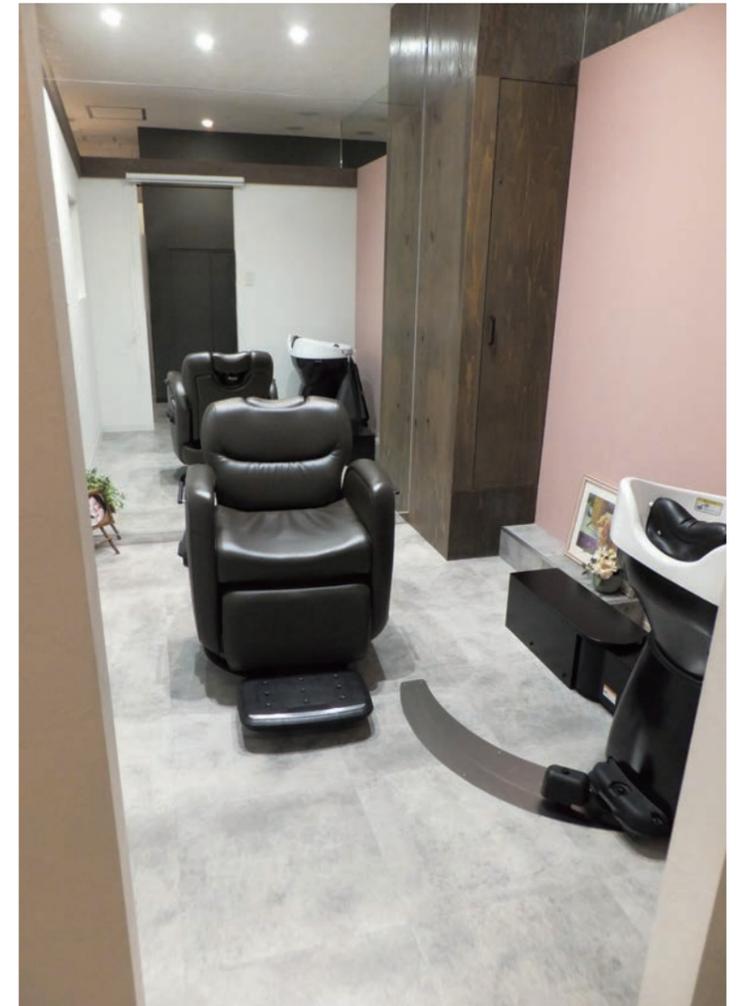
全面ガラス張りで開放感あふれる外装



ゆったりとしたレセプションカウンター



客待ちの壁面を使ったプロジェクターの映像も話題になっている



個室は椅子の色も変えてVVIP仕様に



◀初代 装束幸さんを囲んで  
3代目 彰さん（後列左）、2代目の宮坂オーナー（中央）と宮坂店長



**data**

改装年月 / 2021年1月  
 面積 / 44.8㎡  
 椅子台数 / 3台  
 設計・施工 / タカラスベイスデザイン株式会社  
 タカラベルモント株式会社  
 営業時間 / 平日 9:00 ~ 19:00  
 祝祭日 9:00 ~ 18:30  
 おもな客層 / 0 ~ 90代の男女が来店  
 理容料金 / カット 4510円、カラー 4730円~  
 パーマ 8580円~、ヘッドスパ 2750円~  
 レディスシェービング 2750円~



これまで地元密着型でやってきたため、お店の広告を打つことがなかった（一度だけ地元のフリーペーパーに出して反響があった）。今回の改装にあたり、ホットペッパービューティに掲載したところ、すごい反響で新規客がたくさん来店している。これまでは40〜60代がボリュームゾーンだったが、若い層、そして遠くからも来店する。

宮坂オーナーは「若い方は眉を整えたりひげ剃りを体験して、シャンプーも気持ちがいいと喜んでくれます。うれしいですし、楽しいですね。以前も楽しく仕事をしていたのですが、改装後はさらにここに働きに来ること自体、楽しくてしかたありません」と話す。また、今後については「これまでやっていなかったネット予約とPePaPを導入しました。技術面でもシャンプーベッドのYUME SWINGを導入したので、これまでやっていなかったヘッドスパやトリートメントメニューに加えて、フェイシャルエステなどにも注力し、リラクゼーションメニューを充実させたいと考えています」と話した。

## 改装はいいことづくめ

いる。お客さまは、観たいもののリクエストもできる。以前は大型テレビ1台と、各席にそれぞれ小さなTVを置いていた。改装にあたりお客さまにTVは必要かどうかたずねると、あった方がいいとのこと。小さなTVを3台購入したが、いざ新しい空間になってみると、TVは要らないといわれ、新品のテレビ3台が宙に浮いてしまったという。

個室はやはりデザイナーと一緒に考えて、屋根と窓をつけた。鏡効果もあって、店内に平屋の家があるように見える。

女性客だけでなく、眠るために来店する男性客もあり、個室は静かな環境を用意する上でも必要だった。お客さまからは「くつろげるからうれしい」など、とても評判がいい。また、パニック障害のお客さまからも「ここだったら大丈夫」と気に入ってもらえた。